

* 2023 年度に履修登録された GA64（環境論入門）とは別科目になりますのでご注意ください

教養教育科目 講義科目

授業科目名	環境論入門	科目コード	配当年次	単位
担当教員	高山 清次	FB61	—	2

科目の概要

「環境学」は、学術分野としてまだ新しい分野である。現在では、「予防」の観点を取り入れることが積極的に行われており、地球温暖化原因物質の排出権取引や環境商品の開発が経営戦略の中に取り込まれている。すなわち環境戦略が企業経営において極めて重要性を増しているといえる。

本科目では、環境分野の基礎的な「知識（理論）」と社会的な動向である「フィールド」を組み合わせ、学習を進めていく。

科目の到達目標

- ① 環境問題の体系を理解し、その解決のためにはどのような行動が求められているかを説明できる。
- ② 国内外で行われている環境問題対策について、実際の動向を理論的に考察することができる。

テキスト 『環境学の基本』勝田 悟, 産業能率大学, 2013年

テキストの読み方

- ① テキストをよく読み、環境問題の基本的な考え方をよく理解し、現在発生している環境問題が、人間のどのような行動と関係しているのかを理解する。
- ② 環境に関する基本的なキーワードとその意味を理解し、自分の環境に対する考えを述べる時にそのキーワードを使用し、活用できるような状態にしておく。
- ③ 環境保全や地球環境保護のために、どのような取り組みが世界的レベルでなされているかを確認し、これから、どのような対応が必要であるかを考察できるようにする。

単位修得の方法

- ① リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
または、
- ② スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。